

防災学術連携体 速報会

2025年夏(秋)の気象災害 要因と対策

日 時 2025年9月22日(月) 13:00~14:30

主 催 一社) 防災学術連携体(防災に関する63学協会のネットワーク)

開催方法 ZOOMウェビナーとYouTubeの併用 参加費 無 料

参加申込 ZOOMウェビナー(定員500名)

視聴希望の方は次よりお申し込みください

<https://ws.formzu.net/fgen/S65446615/>

YouTube(申込不要)

<https://youtu.be/QJUPdBNoUCg>



※発表資料は防災学術連携体ウェブサイトに掲載予定

https://janet-dr.com/060_event/20250922.html

趣 旨

2025夏は、記録的な高温が

6月から9月まで長い間続き、熱中症や

高温障害が多発しました。7月には、日本海側をはじめ

多くの地域で、少雨が続いて水不足となり干ばつが発生しました。8月上旬からは、

前線の停滞、線状降水帯による大雨、停滞する台風に伴う大雨が起り、水害や土砂災害

が発生しました。防災学術連携体は6月25日に、市民へのメッセージ「2025年夏秋の気象

災害に備えましょう」を発表し、8月8日に台風・大雨に関する特設ページをホームページ

に開設し、防災を呼びかけてきました。ここで、今年の夏(秋)を振り返り、①気象の状況

と要因、②猛暑による熱中症の状況、③水関連災害の状況について、速報会を開催します。

学術的に正しい情報を発信すると共に、今後の対策について分野を超えて意見交換します。

プログラム

司 会 米田雅子 防災学術連携体代表幹事、宇都宮大学理事

13:00 趣旨説明 橋田俊彦 防災学術連携体幹事、横浜国立大学客員教授

13:10 「2025年夏の記録的猛暑と少雨傾向、及び地域的な大雨の実態と要因」

中村 尚 防災学術連携体幹事、東京大学名誉教授、日本気象学会

13:30 「猛暑による熱中症の状況と対策」

横堀将司 日本医科大学教授、日本救急医学会

13:50 「水関連災害の状況と対策」

池内幸司 防災学術連携体副代表幹事、東京大学名誉教授、土木学会会長

14:10 全体意見交換

14:30 閉 会

連絡先 一般社団法人 防災学術連携体 事務局

TEL : 03-3830-0188 FAX : 03-5876-8463 中川寛子 office@janet-dr.com 、小野口弘美 info@janet-dr.com